

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開 催 日	催 物 ご 案 内 (): 開催地	参 加 費 (テキスト代)	申 込 締 切 期 日 等	掲 載 号
5月16日(土)	有機合成化学協会中国四国支部 有機合成ミニシンポジウム 2020(岡山)	無料	—	第78巻4号
16日(土)	第79回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(大岡山シンポジウム)(東京)	—	—	第78巻2号
22日(金)	第11回日本電磁波エネルギー応用学会講演会(横浜)	—	—	本号
22日(金)	2020年度第1回有機合成化学講演会 合成有機化学のフロンティア(福岡)	—	4月24日	第78巻4号
22日(金)	塗料講演会/自動車を中心とした塗料・塗装の最新動向(東京)	—	—	第78巻4号
22~23日(金~土)	第18回次世代を担う有機化学シンポジウム(京都)	—	—	第78巻1号
23日(土)	第30回記念万有福岡シンポジウム(福岡)	—	—	第78巻3号
29日(金)	第25回名古屋メダルセミナー(名古屋)	無料	5月15日	第78巻4号
6月3日(水) 全6回	第25講「研究開発リーダー実務講座2020」(大阪)	—	—	第78巻4号
3日(水)	第47回有機金属化学セミナー(京都)	—	—	本号
4~5日(木~金)	第117回有機合成シンポジウム(春日)	—	—	第78巻2号
6日(土)	2020年度第1回(第32回) プロセス化学東四国フォーラムセミナー(徳島)	無料	—	本号
6~7日(土~日)	第18回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム(吹田)	—	—	第78巻3号
10~11日(水~木)	第9回 JACI/GSC シンポジウム(神戸)	—	—	第78巻3号
12日(金)	近畿化学協会有機金属部会 2020年度第2回(東京)例会(東京)	—	5月29日	第78巻4号
13日(土)	仙台地区春の講演会(仙台)	—	—	本号
13日(土)	第32回万有札幌シンポジウム 有機合成化学の道しるべ(札幌)	無料	—	本号
15~16日(月~火)	第27回化学安全講習会(大阪)	—	5月26日	第78巻4号
18~19日(木~金)	創業懇話会 2020 in 京都 次世代を担う若手のためのメディカルケミストリーフォーラム(京都)	—	4月15日	第78巻4号
19日(金)	2020年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)(大阪)	—	6月11日 20名	本号
22~23日(月~火)	2020年度前期(春季)有機合成化学講習会(東京)	—	—	本号
24~26日(水~金)	第55回有機反応若手の会(群馬)	25,000円	6月1日 90名	本号
25~27日(木~土)	第55回天然物化学談話会(宮崎)	—	5月15日 200名	第78巻3号
26~27日(金~土)	第13回有機触媒シンポジウム(東京)	—	—	第78巻4号
27日(土)	第57回化学関連支部合同九州大会・外国人研究者交流国際シンポジウム(北九州)	—	—	第78巻2号
7月2日(木)	第34回公開講演会-講演&展示-(大阪)	—	200名	本号
9月1~3日(火~木)	第31回基礎有機化学討論会 ー第50回構造有機化学討論会・第70回有機反応化学討論会ー(つくば)	—	—	第78巻4号
9~11日(水~金)	第67回有機金属化学討論会(京都)	—	—	第78巻4号

10日(木)	近畿化学協会有機金属部会創立70周年記念講演会(京都)	—	—	第78巻4号
16~18日(水~金)	第37回有機合成化学セミナー(広島)	—	—	本号
18日(金)	第23回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	第78巻4号
24~26日(木~土)	第49回複素環化学討論会(長野)	—	—	本号
26~27日(土~日)	令和2年度化学系学協会東北大会(八戸)	—	—	本号
10月19~20日(月~火)	第11回 大津会議 Otsu Conference 2020 -有機合成の夢を語る-(大津)	—	—	本号
11月5~6日(木~金)	第118回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	本号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(7月号は5月25日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

第11回日本電磁波エネルギー応用学会講演会 —マイクロ波による化学産業の脱炭素化—

主催 日本電磁波エネルギー応用学会
協賛 有機合成化学協会ほか

日 時：5月22日(金)

会 場：慶応義塾大学 日吉キャンパス来往舎シンポジウム
スペース(横浜市港北区日吉4-1-1, URL <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html>)

プログラム：

- ・“産業電化”による、省エネ・脱炭素イノベーションの実現((一社)日本エレクトロヒートセンター)内山洋司
- ・環境エネルギー分野の今後とオンデマンドで駆動する電場触媒プロセス(早稲田大学)関根泰
- ・デスクトッププラントの開発：フロー型マイクロ波合成装置と機械学習による反応条件最適化(静岡大学)間瀬暢之
- ・不均一系高活性・高再利用性触媒の開発とマイクロ波を活用した有機変換反応への応用(理化学研究所)山田陽一
- ・電磁波エネルギーを用いた低炭素製鉄技術(九州大学)大野光一郎

申込方法・参加費：HP(<https://www.jemea.org>)よりお申し込み下さい。

申込締切：5月15日(金)。当日参加も可能ですが、当日参加は価格差があり、確実にテキスト確保可能ですので期限までの御申し込みをお願いいたします。

問 合 先：日本電磁波エネルギー応用学会 事務局 佐藤(TEL 03-3414-4554, e-mail: office@jemea.org)

第47回有機金属化学セミナー 講習会：ものづくりに使える触媒反応

主催 近畿化学協会有機金属部会
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日 時：6月3日(水)

会 場：キャンパスプラザ京都 4階第2講義室(京都市下京
区西洞院通塩小路下る, TEL 075-353-9111)

演 題：

1. 遷移金属錯体触媒反応を理解するための基礎知識(阪府大院理)大橋理人
2. 有機典型金属反応剤の活用と触媒的不斉合成反応への展開：P-キラルホスフィン配位子の合成と不斉水素化への応用を中心に(千葉大名誉教授・北大客員教授)今本恒雄
3. クロスカップリング反応(京大院工)藤原哲晶
4. C-H官能基化(阪市大院理)西村貴洋
5. オレフィンメタセシス反応(阪府大院理)神川憲
6. 遷移金属触媒反応を活用する機能性有機材料の合成(関西学院大理工)畠山琢次

参加費：協賛団体会員 25,000円, 近畿化学協会有機金属部
会法人会員 15,000円, 一般 35,000円, 大学官公庁所属会員
10,000円, 学生 5,000円

懇 親 会：会費 5,000円 場所等はお申し込み後お知らせいた
します。

参加申込方法：HP(http://www.kinka.or.jp/om/s_047.html)より
お申し込み下さい。

参加申込締切：5月18日(月)

申 込 先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術
センター 6階 近畿化学協会有機金属部会(TEL 06-6441-
5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: om@kinka.or.jp)

2020年度第1回(第32回)プロセス化学東四国 フォーラムセミナー

主催 日本プロセス化学会東四国支部
後援 有機合成化学協会

日 時：6月6日(土)

会 場：徳島大学薬学部(蔵本キャンパス)第一講義室
講 演

1. 「化学プラントと安全」(伏見製薬所)石川文博

2. 「機動的企業経営による創業戦略: バイオ新薬・バイオシミラーから細胞治療まで」(ジーンテクノサイエンス(株))谷匡治

参加費: 無料

情報交換会: セミナーの後に演者の先生を交えた情報交換会およびポスター発表(16:30~18:00)を予定しています。会費: 一般1,000円, 学生500円

ポスター発表: 15件程度のポスター発表を受け付けます(先着順)。発表を希望される方は事前にお申し込み下さい。詳しくはHP(http://www.jspc-home.com/in_forum.html)をご覧ください。

参加申込方法: 当日受付

申込先・問合せ先: 770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 徳島文理大学薬学部 加来裕人(TEL 088-602-8454, FAX 088-655-3051, e-mail: kaku@ph.bunri-u.ac.jp)

仙台地区春の講演会

主催 有機合成化学協会東北支部

日時: 6月13日(土)

会場: 東北大学青葉山北キャンパス薬学部・薬学研究科大講義室(980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3)

演題:

- ・ロジウム触媒を用いた付加環化反応による高歪み π 共役分子の合成(東工大物質理工)田中健
- ・低分子創薬の手法開発: タンパク質分解薬と水溶性向上策(東北大院生命科学)石川稔
- ・〜くすりのあしたを考える〜 製薬業界で研究者がなすべきこと(東和薬品)内川治

問合せ先: 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院薬学研究科 徳山英利・植田浩史(TEL 022-795-6887 or 6878, FAX 022-795-6877, e-mail: hidetoshi.tokuyama.d4@tohoku.ac.jp)

第32回万有札幌シンポジウム 有機合成化学の道しるべ

主催 万有札幌シンポジウム組織委員会
協賛 MSD 生命科学財団
後援 有機合成化学協会ほか

日時: 6月13日(土)

会場: 北海道大学工学部オープンホール(060-8628 札幌市北区北13条西8丁目)

演題:

1. 生命科学研究に役立つ分子プローブの創製(東京医歯大生材研)細谷孝充
2. ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦(東大院工)西林仁昭
3. よくある金属錯体の3次元分子改変と集積制御が生み出す新機能(阪大院基礎工)直田健
4. 希土類触媒を用いた新規有機合成反応の開拓と機能性高分子の創製(理研)侯召民
5. 丸岡触媒[®]を用いる嵩高いアミノ酸の実用的合成から超効

率ペプチド合成へ(京大院薬)丸岡啓二

参加費: 無料

申込方法: 下記HPよりお申し込み下さい。HPからのお申し込みができない場合は、下記宛てにご連絡下さい。

参加申込締切: 6月8日(月)

懇親会: 会費無料, 18:00~19:30

問合せ先: 060-8628 札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学大学院工学研究院応用化学部門 大熊毅・百合野大雅(TEL 011-706-6599 FAX 011-706-6598, e-mail: 32banyu_sapporo@eng.hokudai.ac.jp, HP http://www.msd-life-science-foundation.or.jp/banyu_symp/symp/sapporo)

2020年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2) 「化学分析の基礎講座~実験用基本器具, マイクロピペット, 電子天びん, および pHメーターの原理と使い方~」

主催 日本分析化学会近畿支部
協賛 有機合成化学協会関西支部

日時: 6月19日(金)

会場: (株)島津製作所・関西支社(梅田)マルチホール(大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル14階)

プログラム:

1. 実験用基本器具の原理と取扱い方(神戸大院海事)堀田弘樹
2. マイクロピペットの取扱い方と管理方法(実習付き)(エー・アンド・デイ)石塚英樹
3. 電子天びんの原理と取扱い方(実習付き)(島津製作所)浜本弘
4. pHメーターの原理と取扱い方(実習付き)(堀場アドバンスドテクノ)桑本恵子

参加費: 有機合成化学協会所属会員7,000円, 学生4,000円, 会員外11,000円。

申込締切: 6月11日(木), 定員(20名)。申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切り。6月12日以降のキャンセルは不可。

申込方法: 詳細はHPをご参照下さい。

問合せ先: 森田成昭(大阪電気通信大学)(E-mail: smorita@isc.osakac.ac.jp)

申込先: 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本分析化学会近畿支部(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: mail@bunkin.org, 近畿支部HP <http://www.bunkin.org/>)

第55回有機反応若手の会

主催 第55回有機反応若手の会
後援 有機合成化学協会

日時: 6月24日(水)~26日(金)

会場: 東海大学孺恋高原研修センター(群馬県吾妻郡孺恋村大字干俣2401)

特別講演: 6件

参加費: 25,000円

参加申込締切: 6月1日(月)

定員：90名(予定)
発表形式：口頭発表(発表15分、質疑5分)およびポスター発表
連絡先：群馬大学大学院理工学府 網井秀樹(TEL 0277-30-1280, e-mail: yukiwakate@pcat.cat.hokudai.ac.jp, HP <https://pcat.cat.hokudai.ac.jp/meeting/>)

第34回公開講演会—講演&展示— ～吉田潤一先生追悼シンポジウム～

主催 近畿化学協会合成部会フロー・マイクロ合成研究会
協賛 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：7月2日(木)
会場：大阪科学技術センター8階大ホール(大阪市西区朝本町1-8-4)

プログラム：

1. マイクロ高速合成化学分野開拓とその後の展開について(京大院工)永木愛一郎
 2. Selectivity control by flow chemistry(Univ. of Rouen)Jilen Legros
 3. 出展企業プレゼンテーション
 4. (コーニングインターナショナル)題目・講演者未定
 5. フローシステムを用いた含窒素化合物の合成研究(三重大院工)八谷巖
 6. マイクロ流路におけるスラグ流の流体挙動解析と制御(京大院工)外輪健一郎
 7. ロボット合成からフロー合成へ—そして今(阪府大研究推進機構)柳日馨
- 展示：同所中・小ホール/自動合成・マイクロ合成装置などのデモ。※展示会出展要綱をご入り用の方は下記までご請求下さい。

懇親会：同所7階レストラン

参加申込締切：定員(200名)になり次第締切

参加費：有機合成化学協会所属会員(法人)15,000円/(大学・公設機関)5,000円、会員外25,000円、フロー・マイクロ合成研究会会員(法人)5,000円/(学識)2,000円(いずれも懇親会・テキスト代金)

申込方法：HPの参加申込フォームよりお手続き下さい。

問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 近畿化学協会合成部会フロー・マイクロ合成研究会(TEL 06-6441-5531, FAX 06-6443-6685, e-mail: seminar@kinka.or.jp, HP <http://flowmicro.com/>)

第49回複素環化学討論会

主催 第49回複素環化学討論会実行委員会
共催 有機合成化学協会ほか

日時：9月24日(木)～26日(土)
会場：長野市若里市民文化ホール(長野市若里3-22-2)
発表形式：口頭発表20分程度またはポスター発表
発表申込締切：6月5日(金)[必着]
予稿原稿締切：7月3日(金)[必着]
参加登録予約締切：8月3日(月)

発表申込：本討論会HPからお申し込み下さい。
参加登録費：[予約登録]一般9,000円、学生5,000円。当日受付各1,000円増

懇親会：9月25日(金) メルパルク長野 懇親会費：一般8,000円、学生5,000円

参加登録申込：本討論会HPからお申し込み下さい。

問合せ先：380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内第49回複素環化学討論会実行委員会 菅博幸(TEL 026-269-5392, e-mail: hetero49@shinshu-u.ac.jp, HP <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/chair/chem002/hetero49/>)

令和2年度化学系学協会東北大会

主催 日本化学会東北支部
協賛 有機合成化学協会東北支部ほか

日時：9月26日(土)～27日(日)
会場：八戸工業大学(031-8501 八戸市妙字大開88-1, URL <https://www.hi-tech.ac.jp/access>)

講演：

1. 一般講演：ポスター発表および口頭発表
2. 特別講演：澤本光男先生、西道隆臣先生、菊池正仁先生
3. 招待講演：各学協会からの推薦による現在脚光を浴びているテーマ
4. 依頼講演：各学協会からの推薦による研究者講演
5. 特別企画：化学教育研究協議会東北大会、有機化学コロキウム、高分子コロキウム、物理化学コロキウム

発表・参加登録申込開始：3月下旬(予定)

発表申込締切：5月22日(金)

発表予稿原稿締切：7月24日(金)

事前参加登録申込締切：8月14日(金)

事前参加登録・発表申込方法：日本化学会東北支部HP(<http://tohoku.chemistry.or.jp/>)にて案内。

参加登録費・懇親会：上記HPをご覧ください。

問合せ先：980-8579 仙台市青葉区荒巻青葉6-6-07 東北大学大学院工学研究科化学・バイオ系内 日本化学会東北支部事務局(担当：千葉依巳・遠藤小春)(TEL&FAX 022-224-3883, e-mail: nikka.tohoku@chemistry.or.jp)

第11回 大津会議 Otsu Conference 2020 —有機合成の夢を語る—

主催 大津会議組織委員会
協賛 MSD生命科学財団
後援 有機合成化学協会

日時：10月19日(月)～20日(火)
会場：びわ湖大津プリンスホテル

対象分野：有機合成化学及びその関連分野

参加対象：有機合成化学分野及びその関連分野において、意欲や能力があり、優れた業績をあげている研究者で次の要件を満たすこと。・日本学術振興会特別研究員(PDまたはDC)及び同等の学識レベルを有する研究者。・原則としてAcademia志望であること

内 容：1泊2日のセミナー講演・討論。現研究の発表(12分+QA 8分)英語，将来の研究(5分+QA 5分)，講演／深澤愛子先生(京都大学／MBLA 2018受賞者)，話題提供／組織委員，座談会「有機合成の夢を語る」

選 考：組織委員他による書類審査のうえ16名程度を選定

参 加 費：無料(原則，旅費及び宿泊費は各自学振奨励研究費等で負担。一部補助制度あり)

提出書類：下記HPからご応募のうえ，必要書類(申込書／応募理由並びに推薦状／研究概要／作文／論文リスト／主要3論文PDF)をご提出下さい。

応募登録締切：6月10日(水)

書類提出締切：7月10日(金)

問 合 先：102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア MSD 生命科学財団「大津会議」事務局(e-mail: chem@msd-life-science-foundation.or.jp, HP <http://www.msd-life-science-foundation.or.jp/category/symp/otsu>)

* * *

サントリー生命科学研究者支援プログラム SunRiSE (Suntory Rising Stars Encouragement Program in Life Sciences) の公募

応募課題：分子を中心に据えた，生命現象のメカニズムの解明

応募資格：

- ・ Principal Investigator (PI) もしくはそれを目指す研究者(現在の職位，任期の有無は不問)
- ・ 2020年4月1日現在で45歳以下
- ・ 海外からの応募可能(但し，研究拠点を日本国内に移すこと)
- ・ 女性の応募を歓迎

支援対象：45歳以下の若手研究者(10人)に対して，1,000万円を5年間支援するものです。

応募期間：2020年5月11日～6月10日

応募方法：詳細につきましては，下記財団ホームページをご覧ください。

連 絡 先：619-0284 京都府相楽郡精華町精華台8-1-1 公益財団法人サントリー生命科学財団 SunRiSE 事務局(E-mail: sunrise@sunbor.or.jp, HP <http://www.sunbor.or.jp/topics/>, <http://www.sunbor.or.jp/sunrise/>)